

社会教育

学校施設開放の状況（令和2年度）

地域住民の学習活動及びコミュニティづくりの場として、40小中学校で、学校施設の教室開放を行った。

令和元年度教室開放利用実績

開放学校数	延べ利用回数	延べ利用人数
40小中学校	2, 212 (1, 548)	47, 047 (37, 924)

()はPTAの利用除く

四日市まちじゅうこども図書館事業（令和2年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」（平成17年3月策定、平成26年8月改訂）では、「子どもの手の届くところに本があり、生活の中で自然に本に触れられるような環境」を目指している。

まちじゅうで、子どもが自然に本に触れられる環境づくりを行うことで、子どもの読書活動の推進及び本を通じた多世代交流を図るため、四日市まちじゅうこども図書館を、平成27年度から市内の店舗や医院、金融機関、事業所等で開館している。令和2年度は新たに3館を開館し、合計で104館となった。

子どもの読書活動推進事業（令和2年度）

「四日市市子どもの読書活動推進計画」について、関係各課への照会や庁内会議、四日市市子ども読書ネットワーク協議会の開催等を通じて計画の総括及び改定準備を行った。

社会教育関係団体の指導・育成

PTA連絡協議会に対し、運営のための助言等を行った。

公民館活動（令和2年度）

地区市民センターでの公民館活動については、平成17年度から市民文化部市民生活課が所管（補助執行）している。地域における生涯学習活動の中核として、24の地区市民センターがそれぞれの地域に応じた事業を展開し、地域に根ざした生涯学習を推進するとともに、よりよい地域社会づくりをめざす活動への支援を行ったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が中止となり、開催数、参加者数ともに大きく減少した。主な事業は以下のとおりである。

（1）子育て支援事業

子育て中の親子が集える場を提供し、親同士の交流、相談事業や各種イベントなどの活動を通し、子育ての支援を行った。また、夏休みには陶芸や科学教室などの「夏休みこども教室」を、感染症対策を徹底した上で工夫を凝らして開催した。

（2）趣味・生活技術講座

様々な体験を通じて、日常生活を豊かにする生きがいがづくりや新たなサークル活動への発展を目指し、手芸、陶芸、料理、アート等の講座を開催した。

（3）福祉講座

高齢者を対象とした、料理教室、栄養指導教室、リンパマッサージ教室、高齢者大学等を開催し、他の参加者とコミュニケーションを図れるよう工夫をした。また、認知症サポーター養成講座や福祉講演会も開催した。

（4）環境講座

子どもから大人まで環境問題への関心は高く、エコ工作や清掃活動のほか、星空や野菜、野鳥等、屋外で行う自然観察会に多くの参加があった。

（5）IT講座

地域からの要望を受け、今年度も引き続きスマートフォンの基本操作等を学ぶ講座を開催した。パソコン講座も多数計画していたが、感染症予防のため中止となった。

地区市民センター生涯学習事業実施状況
(令和2年度)

学級・講座		回数	人数
対象別	青少年	66	1,356
	女性	1	7
	成人	33	405
	高齢者	12	156
	全住民	46	923
内容別	家庭教育・子育て	64	1,268
	環境	14	392
	男女共同参画	10	97
	人権・同和	2	57
	福祉	17	281
	I T 情報	3	38
	趣味・生活技術	25	303
	文化活動	8	121
	スポーツ・レクリエーション	9	120
	交通	2	48
	その他	4	122

地区市民センター施設利用状況
(令和2年度)

利用種別	回数	延人数
サークル活動	10,651	93,063
社会教育関係団体活動	1,832	23,461
その他団体活動	3,558	45,995
センター事業	183	2,291
公用	1,266	24,125
合計	17,490	188,935